

九州の風

●発行／九州ミロク会計人会
●協賛／株式会社ミロク情報サービス

Winds from Kyushu

vol.105

2022年10月



筑後川花火大会（筑後地区会 長谷 広信）

低気圧・高気圧

近頃、若者たちの頑張っている姿を見るといつの間にか涙腺が崩壊しています。この長引くコロナ禍の中、甲子園大会は言うに及ばず（執筆中は決勝戦でした）TVの視聴者参加型番組に映る学生達の必死で真剣な姿にも心を打たれてしまうのですが、生で観る学生たちは画面で見るより更に私の心をダイレクトに揺さぶります。先日吹奏楽のマーチングコンテストを観に行く機会がありました。2階席から高校生たちの本番前の練習風景、本番の一糸乱れぬ行進や演奏を観て、彼ら彼女らがこの場に立つまでに流した汗や涙、費やした時間を慮ると鼻の奥がツンとして自然と涙がこぼれてきました。若い頃は感情を表に出さなくて、冷静でいることが責められると勝手に思い込んでいましたが、この歳になると気持ちの赴くままでもいいのではないかという境地になりました。涙脆さは、老化の始まり、鬱の初期症状と唱える方もいらっしゃいますが、そんなことは構わないのです。感動の涙は人間だけが流せるものらしいということですから。

私たちのクライアントの社長たちも起業当初から汗と涙を流し、必死で事業を続けてこられた方ばかりです。クライアントの事業のサポートを行う中で、共に感動を分かち合えるよう襟を正したいと思う昨今です。
（福岡地区会 東 泰三）

久留米市瀬下町に鎮座する「全国総本宮 水天宮」は、建久初年（1190年）に創建された。西日本最大規模を誇る筑後川花火大会は、久留米藩第2代藩主有馬忠頼公が社殿を寄進した際、その落成祝賀として開催された「水天宮奉納花火」が起源とされている。

contents

第47回定期総会	1
新任役員・委員紹介	5
記念講演会	9
会員のひろば	20
偏西風・編集後記	25

定期総会



ご挨拶

九州ミロク会計人会
会長 笹田 毅

令和4年7月20日の第47回定期総会において大久保昌逸会長の後を受けて新会長に選任されました笹田毅です。

九州ミロク会計人会は令和4年3月31日現在、会員事務所数598事務所・会員数637名が所属する会計人会です。ここまで発展しえたのは偏に昭和50年の設立から47年間の長きにわたり会務に携わってこられた、歴代会長や各委員の皆様のご努力は勿論ですが会員皆様方のご指導ご鞭撻のお陰だと思えます。

長い歩みの中で直近3年間は、新型コロナウイルス感染症に翻弄された日々の連続でした。令和2年11月に予定されていた第45回全国統一研修会熊本大会は「中止すべきだ」いや「延期だ」と議論百出。結局1年間延期し、初のハイブリッド方式で開催されたことは皆様ご承知の通りです。意見をまとめられた大久保会長、熊本の現場で指揮に当たられた宮本実行委員長、実行委員会の皆さんも本当にお疲れ様でした。



退任にあたって

九州ミロク会計人会
前会長 大久保 昌逸

当時のMJS 櫻井統括部長と船越久人会長に呼ばれ、「次の会長はあんたしかおらんけん」と告げられ、冷水を浴びせられたような気持ちになったのが2014年春のことでした。たしかに私は当時副会長ではありましたが、第一に、会長は福岡地区会の先生になるべきだし、第二に、どう考えても私より適任の先生方が片手では数えきれないほどいらっしゃいますと固辞したところ、その適任の先生方は税理



令和4年8月29日現在、新型コロナウイルス感染症は第7波の真っ只中にあり、未だ出口が見えません。このような状況の中で、消費税適格請求書保存方式のスタートがいよいよ1年後に迫っています。また電子帳簿保存法への対応も待ったなしです。

九州ミロク会計人会では今後も会員皆様の業務に資するため、感染症対策には留意しながら、タイムリーな会員研修並びに職員研修の提供に努めます。会員相互の情報交換の場として福利厚生事業も実行可能な範囲で行っていきます。

さらにMJSは、税務会計事務所の生産性向上と顧問先企業の経営改善・成長戦略支援を目的とした新サービス開発の為、経営支援PTを起ち上げました。現時点で詳細は不明ですが、皆様には情報提供を行っていくとともに皆様のご意見も頂戴し、より良いサービスが開発されるよう注視していきたいと思えます。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

士会の役職に就いたと論破され、ままよと一か月ほど逃げている間に再三の打診、それなら2期4年だけということでこの年の7月22日第39回定期総会にて会長就任となりました。気づけば4年間のつもりが4期8年間も経過してしまいました。この間、連合会や九州会のことを何も解っていない私を優しく支えてくださった先達の先生方、副会長さん、各委員長さん、理事のみなさんそして事務局には本当に感謝いたします。

思えば会長としての第1期目には、2016年4月14日と16日に熊本地震が発生しました。会員先生方の被害状況がMJSの熊本支社、大分支社から福岡の事務局へ次々と報告されるのを聞きながら居ても立ってもいられない気持ちでした。

この震災の直後の連合会では、MJSの是枝会長の呼びかけで全国の会員先生が義援金を寄せてくださり、その配分は九州会に一任するというになりました。

九州会は、ありがたくこれを受け、プロジェクトチームを作ってその配分方法を検討したのですが、ここで印象に残ったのは東北会のみなさんが東日本大震災のときの恩返しということで特に積極的に募金に応じてくださったことでした。ミロク会計人会という絆を強く感じた一件です。

第3期目では、2019年7月、第44回定期総会を赤川副会長にお世話していただき大分のレンブランドホテルで開催したのですが、台風の影響で翌日のゴルフ大会の参加会員が全員コースに出たところでゴルフ場側がクローズするということがありました。ゴルフをしない私はスタート前の挨拶をしてゴルフ場を出たためそのことは後で知ることになったのですが、まだ朝も早いし別府でのんびり温泉に浸かって帰ろうということで駅前の公衆温泉に入り広い湯船にゆったりとしているところへドヤドヤと裸の男衆が5人、せっかく一人でくつろいでいたのにとおもってよく見ると、なんとゴルフをしているはずの北九州地区会の会員であったというオチでした。「縁があるねえ」とみんなで大笑いしたものです。

また、この年は、来たる2020年11月の全国統一研修会九州大会に向けた実行員会が設立され、開催地については熊本地区会の先生方が震災当時のお礼と熊本の復興を全国の会員に観てもらいたいから、うちでやるよと言っていたいただき大変に心強く思いました。この年2019年10月の全国統一研修会は函館で開催されましたが懇親会終盤の次回開催地アピールでは宮本実行委員長がくまモンの着ぐるみを、その他80名余は同じく、くまモンのお面を付けて壇上に上がり九州の気合いを見せたのでした。

年が明けて2020年1月、新型コロナウイルス感染症の始まりです。



役員退任者を代表して大久保前会長挨拶

2月にはミロク会計人会連合会金子秀夫会長より「新型コロナウイルス感染症対策緊急連絡」が入りました。その内容は以下のとおりです。

- ①令和2年3月中の会議・イベント等(各種委員会及び認定研修等)を連合会、各単位会とも中止もしくは延期する。
 - ②地域事情により、上記会議・イベント等の開催が可能と思われる場合であっても、単位会会長と関係役員及び事務局長が審議して可否判断を行うこととする。
 - ③会議・イベント等の延期もしくは中止については、遅滞なく関係者等への連絡を行い、連合会事務局へ通知することとする。
- というものでしたが、まさに時宜を得た素早い対応でした。

これ以降の研修や会議は全てWeb配信またはリアル出席とWeb配信のハイブリット形式となり会員同士の懇親の機会はなくなりましたが、お蔭で税理士業界全体のIT技術の水準は飛躍的に向上したように思います。

さて全国統一研修会熊本大会については2020年6月の実行委員会において11月の開催を断念し翌年に延期するとの決議を行い、連合会の会議に「第45回全国統一研修会熊本大会延期のお願い」を提出し全員一致で承認されました。

時は流れて2021年11月18日は私にとって会長として最大の懸案であった第45回全国統一研修会熊本大会がWEB配信によって開催されました。現場のホテル日航熊本にはミロク会計人会連合会から金子会長以下副会長の皆様、是枝社長はじめMJSの大会関係者の皆様、ご来賓各位、そして宮本実行委員長と九州ミロク会計人会の大会実行委員の皆さん合わせて70余名がソーシャルディスタンスを保った上で例年の統一研修会と何ぞ変わらぬ大会運営を実現していただき結果として1,000名を超える会員に研修会と式典の模様を配信することができました。関係者の皆様、本当にありがとうございました。以上、この8年間の印象に残ったことのほんの一部を挙げてみましたが、紙面ではとても語りつくせるものではありませんでした。とにかく会員の皆様のご協力にこの場をお借りして御礼を申し上げます。

末筆となりましたが新型コロナウイルスはまだまだ猛威を奮っております。会員の皆様にはくれぐれもお身体にお気を付けていただき、同時にこれからの九州ミロク会計人会をどうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

総会

令和4年7月20日（水）第47回九州ミロク会計人会定期総会が北九州市のリーガロイヤルホテル小倉において開催されました。

総会は佐藤総務副委員長の司会により始まり、まず来賓の紹介が行われ、片山副会長が開会の辞を述べた後、物故会員の氏名が報告され、黙祷をささげてご冥福をお祈りしました。続いて大久保会長の挨拶の後、議長選出に入り北九州地区会の三井会員が選ばれました。議事録署名人には青山会員と中山会員が指名され、議案の審議に入りました。

議案1 令和3年度事業報告及び承認について

議案2 令和3年度決算報告及び承認について

佐藤総務副委員長及び古賀財務委員長から事業報告及び決算報告について詳細な説明があり、長谷監事が監査報告を行いました。審議の結果承認されました。

議案3 令和4年度事業計画及び予算案承認について

佐藤総務副委員長及び古賀財務委員長から事業計画及び予算案について詳細な説明があり、審議の結果承認されました。

果承認されました。

議案4 役員を選任について

小林役員選考委員長が本総会にて任期が満了する役員がいる旨を述べ、役員候補者名簿を示して説明されました。審議の結果承認されました。

以上をもってすべての審議が終了しました。

続いて、昨年開催された第45回全国統一研修会・熊本大会の感謝状が大久保前会長から宮本大会実行委員長に贈呈されました。

また、笹田新会長から役員退任者の紹介があり感謝状及び記念品が贈呈され、大久保前会長が代表して挨拶をされました。

その後、来賓の南九州税理士会の東会長、九州北部税理士会の武部会長（永松副会長代読）及び、株式会社ミロク情報サービス代表取締役の是枝社長から祝辞が述べられ、吉田副会長の閉会の辞により総会は無事終了しました。（北九州地区会 中山 淳）



講演会

定期総会に先立ち記念講演会が開催されました。

講師に菊池満氏をお迎えし「小倉藩余滴～小倉城築

造から奇兵隊との戦いまで～」と題して講演をいただきました。（記念講演会詳細は8ページ以下）



ゴルフコンペ

小倉の歴史を中心とした講演会、定期総会そしてメイン（私の判断ですが）のゴルフ大会が、一度は行ってみたいと思っていた小倉カンツリー倶楽部で開催されました。

ゴルフ当日は、線状降水帯、記録的短期間大雨、雷雨注意等の予報が発せられた中での開催となりましたが、スタート時には天候不安など全く感じられない青空で、暑さだけが心配でした。

同伴していただいた先生は、シングルの方や300ヤード飛ばす方たちで、到底私の実力では敵わない先生ばかりでしたので、お陰様でプレッシャーもなく気軽にラウンドすることが出来ました。心配していた雨が、後半降り始めましたが、2、3分で終了し、傘をさす間もなく楽しくプレーできました。

私の記憶では、県の大会、九州大会、全国大会で雨に邪魔されたことがないようです。参加される先生方の日ごろの行いのせいだと思っています。ゴルフは同伴者、天候、ハンデ、キャディーさんに恵まれることが一番だとつくづく思います。

（熊本地区会 甲斐 正信）



懇親会

定期総会終了後、多数の来賓をお迎えし開催されました。司会は佐藤福利厚生委員長で笹田新会長の挨拶の後、来賓紹介が行われ、株式会社ミロク情報サービスの由井取締役副社長の乾杯の音頭で懇親会が始まりました。新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上での開催となりましたが、久しぶりの懇親会の開催ということで、にぎやかな懇親会となりました。

最後に、赤川治之副会長の万歳三唱でお開きとなり、本日のすべての行事が終了しました。

新任役員・委員紹介

次の通り新役員が決定しましたので、ご報告いたします。

会 長	笹田 毅	副 会 長	三井 良彦	外園 令明	岡村 康司	宮本 律夫	赤川 治之	
監 事	柳武 清吉	園田 嘉生	甲斐 正信					
顧 問	山内 英行 吉田 茂樹	石内 忠 波多野 寛	大久保昌逸 阿比留義裕	片山 和博 松本 信幸	濱崎 光夫 雪澤 知之	船越 久人 小屋敷健一	木村 好晴	
地区会長	小林 弘和(北九州) 磯塚絵理子(熊本)	東 泰三(福岡) 泉 比呂志(大分)	長谷 広信(筑後) 長谷川 裕(宮崎)	山口 直孝(佐賀) 小川 廣之(鹿児島)	草野 恒史(長崎)			
理 事	北九州	青山 洋平	小林 弘和	佐藤 亮治	白石 克哉	中山 淳	原田知代子	野村 真宏
	福 岡	赤木 保之	薄鍋 大輔	大坪 一彦	大松 隆	緒方 芳伸	木下 淳子	川野 秀明
		空閑 秀樹	古賀 一生	古賀 照章	柴田佐右里	末吉 幹久	武部 道孝	鉄川さえ子
		成川 弘	野田 昇宏	橋本千代次	東 泰三	松原 弘明	元山 博	行時 智子
	吉住 要祐							
	筑 後	石井 克樹	江崎 洋介	長谷 広信	永松雄一郎			
	佐 賀	池田 健一	志田 誠	山口 直孝	吉村 耕輔			
	長 崎	今村 茂雄	草野 恒史	古賀 昭男	手塚智三郎	野崎 地平	村田 絵理	
	熊 本	赤星 洋一	岩下 茂	磯塚絵理子	河上 侑子	後藤 通晴	坂田 義照	下田 憲幸
		蘭田 福美	高橋重美子	中尾 好輝	畑野 和雄			
大 分	芦刈太一郎	泉 比呂志	伊東 哲也	衛藤 勉	梶原 康弘			
宮 崎	鳥越正太郎	長谷川 裕	前原 和明					
鹿 児 島	小川 廣之	佐藤 哲郎	西山 勝	森田 純弘				

●委員会の構成は下記の通りです。

※副委員長・委員が未定の委員会につきましては、決まりしだいご案内致します。

	委員長	副委員長	委 員		
総務委員会	吉住 要祐(福岡)	佐藤 亮治(北九州) 蘭田 福美(熊本)			
研修委員会	原田知代子(北九州)		吉住 要祐(福岡)	猿渡 潔(筑後)	古賀 昭彦(佐賀)
			東 大智(長崎)	中尾 好輝(熊本)	高橋重美子(熊本)
			衛藤 勉(大分)	衛本千代香(宮崎)	森田 純弘(鹿児島)
広報委員会	空閑 秀樹(福岡)	下田 憲幸(熊本)	中山 淳(北九州)	鉄川さえ子(福岡)	江崎 洋介(筑後)
			池田 健一(佐賀)	笠戸 智仁(長崎)	泉 比呂志(大分)
			四元 一右(鹿児島)		
システム開発委員会	成川 弘(福岡)	山口 直孝(佐賀)	則松 佳孝(北九州)	畠瀬 陽(北九州)	古賀 一生(福岡)
			古賀 照章(福岡)	武松 優(筑後)	手塚智三郎(長崎)
			畑野 和雄(熊本)	梶原 康弘(大分)	鳥越正太郎(宮崎)
			西山 勝(鹿児島)		
福利厚生委員会	佐藤 亮治(北九州)	吉住 要祐(福岡)	石橋 茂(筑後)	石丸新一郎(佐賀)	弥永 努(長崎)
			河上 侑子(熊本)	伊東 哲也(大分)	佐藤 哲郎(鹿児島)
財務委員会	古賀 照章(福岡)		坂田 義照(熊本)		
組織増強委員会	笹田 毅(福岡)		委員は各委員長ならびに各地区会長の方です。		
情報ネットワーク委員会	草野 恒史(長崎)		白石 克哉(北九州)	織田 冬彦(筑後)	吉村 耕輔(佐賀)
			杉本 忠昭(長崎)	畑野 和雄(熊本)	芦刈太一郎(大分)
			本村 信一(鹿児島)		

新任役員・委員の

ご挨拶



総務委員会

委員長 吉住 要祐

この度、九州会の総務委員長を仰せつかりました吉住要祐と申します。

数年前に九北会や福岡支部の役職をすべて卒業？させていただいたとき、会との縁が全くなるのは誠に寂しく、同業者の皆さんとの接点を程良い感じで持てれば、という思いで、以来6年間、笹田会長とのコンビで福岡地区会の総務委員長を拝命しておりましたところ、今回、笹田先生が九州会の会長へ昇格？されたことに伴い、私もめでたく九州会の方へスライドすることになりました（笑）。

2020年春に始まったコロナ騒動は本会の活動に

も大きな影響を及ぼし、残念ながらこの2年はこれまでのような活動はほぼできませんでした。しかしながら、その一方でWeb会議やリモート研修などの新しい試みも定着してきています。環境に変化が生じたとき、それにうまく適応できた種が繁栄し、あるいは生き残ることは進化論の教えるところです。コロナ収束が未だ視野に入っていない今、本会の活動も当面はwith/after コロナを見据え、更に「進化」させていく必要があるのではないかと考えています。

初めての委員長、それも総務担当ということで不安は尽きませんが、お引き受けした以上は精一杯務めさせていただきます。

MJSの皆様や会員の皆様にご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、その時は何卒寛大な心でご容恕願えればと存じます。これから2年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。



研修委員会

委員長 原田 知代子

研修委員長を拝命いたしました北九州地区会の原田知代子です。

どうぞよろしくお願いいたします。

研修委員会は、会計事務所の業務をより付加価値の高いものにするため、税理士会認定研修やMJSシステム運用研修の開催を積極的に進めていくよう活動しています。

研修委員長として、会計事務所を取り巻く環境の変化に対応するため、会員の皆様のご意見を取り入れながら、各種研修会を積極的に開催するよう動いていこうと考えております。

コロナ禍で以前のように会場で直接受講できる研修は少ないかもしれませんが、日本全国の素晴らしい研修を事務所にいながら受講できるオンラインのメリットを存分に活用していただけたらと思います。

これからも、会員の皆様の声を活かして税経システム研究所とともに研修内容の充実に取り組んでいきますのでこれからの研修にもご期待ください。



福岡地区会

会長 東 泰三

この度、九州ミロク会計人会福岡地区会長を拝命いたしました東泰三です。前期まで九州会の頼りない総務委員長を務めておりましたが、今期より福岡地区会のお世話をさせていただくことになりました。

前任笹田会長の方針を踏襲しつつ、徐々にでも自分の色が出せていければよいかと思っております。福岡地区会は私が入会したころよりタレント揃いの高

名な諸先輩方がおられその陰でめくめくとやってきましたが、矢面に立たされ正直不安でいっぱいです。今までは威勢のいいことも言ってきたとは思いますが立場が変わり何事も慎重に進めて参りたいと思います。

コロナ禍の影響下でWEB研修・会議など、直接会員と会うこともなく会務・事業が出来ることがわかりました。これからの会計人会の在り方も変わっていくところは変わっていかざるを得ないかもしれません。しかし変わってはいけないハートの部分は堅守し、新しい世代へバトンを渡せるよう皆様のお知恵を拝借しながら尽力して参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



筑後地区会

会長 長谷 広信

令和4年7月5日筑後地区会定期総会において会長に就任しました長谷広信でございます。会員の皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。園田前会長におかれましては、平成26年から8年間会長を務められ、筑後地区会の発展に多大なご尽力をいただきました。心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍が始まって2年半ぐらいになりました。研修は、最近やっと会場参加型ができるようになりましたが、それまではライブ配信でした。会議はハイブリッド型になり、親睦行事は中止など様々な行動制限を強いられました。

筑後地区会においても研修は中止、総会は書面決議、また全国統一研修会熊本大会に貸切バスで参加す

ることもかなわず、会員間の交流ができませんでした。今年は7月に定期総会、研修会を開催することができ、久しぶりに会員の皆様とお会いできて本当に良かったと思います。

この間税制は、電子帳簿保存法の改正、インボイス制度の導入と非常に大きい影響がある改正が施行されています。我々九州ミロク会計人会会員は、MJSのシステムを有効に活用し顧問先をサポートしていかなければなりません。そのためには、筑後地区のメイン事業であります研修を充実させ、多くの会員に参加頂くこと及び情報交換のための親睦事業が必要です。コロナが落ち着いたら親睦活動を行いたいと思います。

また、MJSユーザーで会計人会未加入の先生には、会の目的及びオンラインセミナー等の会員特典をご理解いただきご加入頂けるよう活動していきます。地区、九州会の発展のため努力する所存ですので、会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。



長崎地区会

会長 草野 恒史

今年度から長崎地区会の会長に就任いたしました草野恒史と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

長崎地区会は「楽しく有意義な活動」をモットーに永年活動してまいりました。野崎地平前会長の後を引継ぎ、私も微力ながら会員の皆様のお役に立てるように尽力したいと思います。

近年、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため人が集まることを自粛せざるを得ない状況となり、残念

ながら長崎地区会でも2年続けて理事会、総会は書面決議、研修会や総会後の懇親会は中止となっております。なんとか今年は総会が行えたものの、まだまだ予断を許さない状態です。

今年度は目玉のイベントとして、ワンコインのバスハイク懇親旅行も計画しており、是非とも開催したいと願っております。

地区会活動並びに会員募集についてですが、地区会の皆様のご意見をお聞きしながら、昔のように「楽しく有意義な活動」ができればと思っております。他の地区会の皆様のご助言を賜ることも多いと存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。



佐賀地区会

会長 山口 直孝

令和4年7月1日の定期総会において、古賀昭彦前会長の後を受け会長に就任いたしました山口直孝と申します。佐賀地区会の発展に微力ながら尽くす所存です。会員の先生方のご指導、よろしくお願い申し上げます。

さて、税務実務においては、毎年何かしらの改正が行われ常に変化し続ける環境にあります。最近の改正では、電子帳簿保存法の改正や適格請求書等保存方式などがよく話題に上がります。令和4年分以後の所得税では、副業収入300万円以下は特に反証がない限り雑所得に該当することになるようです。

一方で、税理士が業務で活用するシステムの変化も

目覚ましいものがあります。電子帳簿保存法に対応するべくMJSからe-ドキュメントCloudが提供される等、会員が使うツールも変化し続けています。

九州ミロク会計人会は、研修会の実施を通して税務環境の変化への対応をサポートし、システム開発委員会やシステム研修等を通して業務ツールの変化への対応をサポートする役割を担っていると思っています。また、会員相互の親睦を深めることで会員間の情報共有が加速し、会計人会の果たす役割も活性化すると期待しています。

新型コロナウイルス感染症の影響がなかなか収まらない状況ではありますが、変化し続ける環境に対応すべく、会計人会の活動も可能な限り行っていきたくと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



熊本地区会

会長 碓塚 絵理子

この度宮本律夫前会長の後を引き継ぎ熊本地区会の会長に就任いたしました碓塚絵理子と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

まずは会計人会の長い歴史の中で、女性初の地区会の会長であると聞いています。

SDGsの取り組みにおいて、『ジェンダー平等の実現』では、政治や経済や社会の中で女性も男性と同じように参加したり、リーダーになったりできるようにすることが求められています。日本は、大変遅れをとっているのが現状です。

九州会の役員では現役員74名中女性9名、全体の12%とまだまだ少ない状況ですが、熊本地区会では、現役員25名中女性7名28%で、ここ数年女性の割合が高くなっています。

今後も『ジェンダー平等の実現』に向けて取組んで参ります。

地区会活動においては、まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響が続いていますが『With コロナ』として感染症対策を取りながら、研修会やバス旅行、ゴルフ大会等のイベントを早期に開催する方向で検討して参ります。特に電子帳簿等保存制度や消費税インボイス制度の導入により税理士を取り巻く環境が大きく変化しています。電子化の波に乗り遅れないように勉強会等を企画していきたくと考えています。

最後になりますが、会員の皆様ひとりひとりのお力添えをいただきながら出来ることをひとつずつ全力で取り組んで参ります。今後ともご支援・ご協力お願いいたします。

北九州地区会 定期総会・講演会・懇親会を開催

有意義な講演会

令和4年7月5日（火）ホテルクラウンパレス小倉において、北九州地区会定期総会が開催されました。

総会は、白石理事の司会で始まり、小林地区会長の挨拶の後、野村理事が議長に選任され、各議案の審議に入りました。

第一号議案 令和3年度事業報告及び承認について

第二号議案 令和3年度決算報告及び承認について

第三号議案 令和4年度事業計画案の承認について

以上の議案について執行部より説明があり、淵上監事による監査報告が行われ、審議の結果すべての議案について満場一致で可決承認されました。

引き続き行われた講演会では、MJSの宮本支社長より「電子帳簿保存法とインボイス制度におけるMJSの対応について」制度の概要や注意点などを解説していただきました。パワーポイント



を使用したタイムスタンプの説明や事例紹介は大変分かりやすく、今後の顧客への対応をはじめ事務所運営に大いに役立つ有意義な時間となりました。

その後は久しぶりの懇親会がコロナ対策をしながらも、北九州地区会らしい活気溢れる雰囲気で行われ、一連の行事は滞りなく終了しました。

（北九州地区会 百衣 智雄）

福岡地区会 福岡地区会定期総会を開催

久しぶりに顔を合わす会員も



令和4年7月8日（金）午後4時より福岡地区会定期総会がMJS福岡支社研修室において開催されました。

総会は吉住総務委員長の司会により始まり、来賓の紹介が行われ、吉田副会長の開会の辞、笹田会長の挨拶の後、議長選出に入り西田会員が選ばれました。議事録署名人には古賀会員と〇〇会員が指名され、議案の審議に入りました。

議案1 令和3年度事業報告及び承認について

議案2 令和3年度決算報告及び承認について

吉住総務委員長及び木下財務担当委員より事業報告及び決算報告について説明があり、桑原監事より監査報告がなされ、審議の結果承認されました。

議案3 令和4年度事業計画及び予算案承認について

吉住総務委員長及び木下委員よりそれぞれ説明があり、審議の結果承認可決されました。

議案4 役員選任について

吉住総務委員長が役員候補者名簿を提示して説明し、東会長以下異議なく承認されました。

以上で議案審議が終了しました。議長降壇後、笹田会長から退任の挨拶があり、東新会長が抱負を述べました。続いて来賓のミロク情報サービス鈴木統括部長から祝辞が述べられ、最後に外園副会長の閉会の辞により総会は無事終了しました。

総会終了後、料亭高玉に場所を移して懇親会が開催されました。コロナ対策として密にならないように、いくつかの部屋に分かれての変則的な開催でしたが、久しぶりに顔を合わす会員も多く大変賑やかな懇親会となりました。

（福岡地区会 空閑 秀樹）

福岡地区会

研修会「法人の解散と清算をめぐる税務」

タイムリーなテーマで
実務に活かせる内容



令和4年7月4日（月）にMJS福岡支社において、MJS税経システム研究所顧問で税理士の植田卓氏をお招きし、「法人の解散と清算をめぐる税務」の研修を行いました。感染症対策を考慮間隔を空けた聴講席で多くの皆様が真剣に聴かれています。

植田先生のテキストはいつも充実している内容で今回は2冊ありました。「解説編」は講義内容

に沿った流れになっており、法人の休廃業の実態、会社法上の観点、法人税法上の観点が分かりやすく整理されていました。また「資料編」は税法、会社法、民法のみならず破産法、税理士法など関連する条文だけでなく国税庁情報まで載せてありました。

私自身も、最近では毎年のように解散・清算申告を作成しており、今回の講義中も実際の関与先での苦労した体験を思い出しながら拝聴していました。例えば、期限切れ欠損金を控除することによって課税を避ける要件である「残余財産がないと見込まれるかどうか」は植田先生のお話で迷いが大きく晴れました。

今後も最近の流れが続いて、個人なりや廃業などのために解散や清算結了の申告をすることが増えると思いますが、本日のお話を思い出して、自信を持って顧問先企業の指導ができるように努めてまいります。

（福岡地区会 成川 弘）

プロ野球観戦 ～3年ぶりの開催～

令和4年8月19日（金）福岡地区会はPayPayドームでのプロ野球福岡ソフトバンクホークス対北海道日本ハムファイターズ戦を観戦しました。福岡地区会では恒例の行事でしたが、コロナ禍で2年間中止となり、久しぶりの開催となりました。ドーム6階のスーパーボックスにMJSのスタッフを含めて約100名の参加がありました。

試合は、先発の坂東投手の好投と主砲柳田選手の4安打2打点の活躍で7対2のスコアで快勝しましたが、序盤からリードして危なげない展開となり、皆さんゆっくりと食べて飲むことができました。



以前には福岡地区会の観戦日に優勝決定したこともあり、相性は非常に良いようです。参加者は、試合終



了後のヒーローインタビューや花火まで楽しみました。

残念ながら9月のボウリング大会は中止となりましたが、福岡地区会の活動も少しずつ元に戻ってきました。

しつこいコロナですが、九州ミロク会計人会が安心して活動できることを願っています。

（福岡地区会 空閑 秀樹）

筑後地区会 第33回定期総会を開催

3年ぶりの会場開催

令和4年7月5日（火）ハイネスホテル久留米において、筑後地区会第33回定期総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症により過去2年は書面議決による総会でしたので、3年ぶりに会場開催ができました。

総会は園田会長が議長に選出され、第1号議案「令和3年度事業報告及び決算承認の件」について説明後、小坂田監事による監査報告がなされ、原案通り承認可決されました。続いて第2号議案「令和4年度事業計画及び予算承認の件」について議長から説明があり、審議の結果承認可決されました。事業計画では、例年通りの研修計画と全国統一研修会いわて盛岡大会に多くの会員で参加したいということが決定されました。次に第3号議案「一部役員改選承認の件」では、平成26年から会長を務められた園田会長が退任され、私長谷が新会長に選任されました。園田会長の長年にわたるご功績に敬意を表します。第4号議案では、全国



統一研修会いわて盛岡大会の案内と(株)MJSより「インボイス・電子取引データ保存義務化とMJS対応について」の説明があり、総会は閉会しました。

第2部研修会は、午後1時30分から「法人の事業承継税制の適用と実務」と題しましてMJS税経システム研究所顧問で税理士の植田卓氏からご講義いただきました。令和4年度税制改正で、特例承継計画の提出期限が1年延長されたこの制度について、事業承継税制の概要から資料の入手方法まで実務的に解説いただき、改めてこの税制を再確認することができました。

（筑後地区会 長谷 広信）

大分地区会 研修会・定期総会・懇親会を開催

久しぶりの会食を愉しむ



令和4年6月24日（金）、J:COM ホルトホール大分において、第20回の大分地区会の定期総会に先立ち、講師にMJS税経システム研究所客員研究員で税理士の谷中淳氏を迎え「事業承継税制の特例の実践活用～制度適用における問題点と制度適用後の検討について～」の研修会を開催しました。

事業承継税制の特例制度は、令和4年度改正で特例承継計画の提出期限が1年延長されて令和6年3月31日までとなり、今一度注目度が上がりそうなタイミングでの研修となりました。

まず制度適用についての基本的事項を確認したあと、事業承継税制の特例創設時に改正された親族以外への贈与や、親族以外からの贈与を受ける場合には、みなし相続が発生し、受贈者が親族以外の贈与者の相続に加わってしまうことになる特異なケースとなることについて解説いただき、この点については特に丁寧な説明が不可欠だと感じました。

全国的にも申請数が少ない難解な制度であるだけに、多くの案件を処理してこられた実務家の講義を受けることができたのは、貴重な機会でした。

なお、研修会終了後に行われた定期総会では、まだコロナ禍以前と同じとはいかないまでも、順調に審議が行われ、無事にすべての議案が承認可決されました。場所を移しての懇親会では、感染防止に注意を払いつつ、久しぶりの会食を愉しむことができました（その後の第7波を考えると、皆さん無事で何よりでした）。

（大分地区会 芦刈 太一郎）

佐賀地区会 定期総会・研修会・懇親会を開催

新会長は山口直孝会員に

令和4年7月1日（金）に武雄市の武雄温泉東洋館において、佐賀地区会の定期総会が開催され、研修会、懇親会が引き続き行われました。定期総会、研修会は会員16名、懇親会は15名の参加を頂きました。

総会は、古賀昭彦会長が議長を務め、第1号議案「令和3年度事業活動及び収支報告の件」、第2号議案「令和4年度事業計画及び収支予算(案)の件」、第3号議案「役員改選の件」が審議された結果、すべて異議なく承認可決されました。

役員改選では古賀昭彦会長の任期2年が満了したため、次期地区会長は山口直孝会員が務めることとなり、また新理事を志田誠会員が務めることとなりました。

決議終了後は、第46回全国統一研修いわて盛岡大会について改めてご案内頂き、無事総会を締めたとところでMJSによる研修会を行い、その後懇親会を開催いたしました。

懇親会では、来賓にMJS福岡支社長の高木紀



彦氏をはじめとするMJSのスタッフも参加して頂き、感染防止対策を配慮しつつも大いに盛り上がり、和やかなうちに締めくくられました。

原稿執筆時点ですでに令和4年度の研修会も1回行われています。総会後も研修後も参加者からコロナ感染者が出たという話は聞いていません。今後も感染対策を取りつつ地区会の活動を行っていききたいと思います。

（佐賀地区会 山口 直孝）

研修会「インボイス制度における実務と導入に向けての準備」

制度説明と検討が必要



令和4年8月2日（火）佐賀市のホテルグランデはがくれにおいて、MJS 税務システム研究所客員研究員で税理士の渡辺章氏を講師にお招きして、「インボイス制度における実務と導入に向

けての準備」というテーマで3時間の研修会を開催いたしました。

講義では、適格請求書発行事業者登録制度（インボイス制度）について、免税事業者に係る届出の経過措置や制度導入後の棚卸資産に係る税額調整の方法など、実務で注意すべき点を丁寧に講義して頂きました。免税事業者においては、登録選択は極めて重要な判断をしていかなければならないため、早めの制度説明と検討が必要と感じました。

まだ1年以上先の事と決算業務を優先して、なかなか顧問先への説明、周知等が進んでなかった事を反省し、さっそく業務に活かしていこうと思いました。

（佐賀地区会 池田 健一）

長崎地区会

第34回定期総会・懇親会を開催

新会長を選任

令和4年7月1日(金)長崎市のサンプリエールにおいて、長崎地区会の第34回定期総会が開催されました。定期総会は草野恒史会員の司会のもと、野崎地平会長の挨拶に始まり、その後議長に雪澤知之会員が選出され各議案の審議が行われました。

総会では令和3年度事業報告及び決算・監査報告、令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)、役員改選の件についてそれぞれ詳細な説明があり、慎重審議の結果すべての議案が承認されました。

なお、役員改選では新会長に草野恒史会員が選

任され、議事は無事終了しました。

総会終了後は同会場にて、日本政策金融公庫、十八親和銀行、大同生命保険、MJSからご来賓をお招きして、和やかな雰囲気の中、3年ぶりに懇親会が開催されました。

その懇親会の中でも、MJS社員の皆様、特に新入社員の皆様の個性溢れる自己紹介は初々しくも頼もしく、会場は大盛り上がりのうちに閉会を迎えました。

コロナ禍また御多忙の中、ご出席いただきましたご来賓の皆様をはじめ、会員の皆様に深く感謝申し上げます。

(長崎地区会 笠戸 智仁)

熊本地区会

定期総会・研修会・懇親会を開催

華やかに盛り上げてほしい

令和4年6月10日(金)、KKRホテル熊本において、研修会、定時総会、懇親会が開催されました。

久々の集合型である研修会には多数の出席があり、MJS熊本支社の間嶋氏、津田氏が「電子帳簿保存法」「インボイス制度」「ACELINK NX-Pro」に関するシステム関係の情報を詳しくかつ丁寧に提供して下さいました。

定期総会は、MJS執行役員・九州沖縄圏統括部長 鈴木和人氏を来賓にお迎えし、午後3時15分から開催されました。

まず、今回で会長職を辞される宮本会長よりご挨拶があり、コロナ禍という思いがけない困難の下開催された熊本での全国統一研修会への熱い想いが語られました。

その後、甲斐会員が議長に選出され、議案の審議に移りました。

前年度事業報告及び収支計算書、さらに、本年度事業計画及び収支予算案についての審議が行われ、すべての事項について賛成多数にて承認可決されました。

ただし、審議の過程のなかで「統一研修会出席時の補助を増額したらどうか」「研修会は集合型に戻すべきではないか」などの貴重なご意見があり、



今後検討すべき課題になるものと思われました。

続いて改選により、新会長に碓塚会員、副会長に後藤会員、高橋会員が選任されました。碓塚会員と高橋会員はともに女性ですので、今後の2年間、熊本地区を華やかに盛り上げて頂きたいです。

懇親会は3年ぶりの開催で、和気あいあいとした雰囲気の中、盛大に行われました。

最後になりますが、コロナ禍で非常に運営が大変であったこの数年間、熊本地区を引っ張って下さった前執行部の先生方、特に宮本前会長に深く感謝の念をお伝え致します。

(熊本地区会 久保寺 恵子)

鹿児島地区会 鹿児島地区会総会を開催

活気ある総会・懇親会

令和4年6月14日(火)にホテルレクストン鹿児島に於いて、鹿児島地区会総会を開催しました。

令和元年12月に発生した新型コロナウイルス感染症の影響で、会場開催は3年ぶりの開催で、どことなく懐かしい雰囲気でありました。

また、コロナ感染を防ぐために、会員と会員の間には、アクリル板が設置されており、感染症対策も徹底されていました。

議案審議については、恒例により小川地区会長が議長を務め、予定された「令和3年事業報告と・監査報告」、「令和4年度事業計画」など、すべての議案が滞りなく承認・可決されました。また、「46回全国統一研修会・いわて盛岡大会」の旅費



も地区会から一部補填することが決定しました。

その後、地区会の若手会員！？から、顧問先のインボイス番号の取得状況、MJSのシステムでの取得の仕方、注意点等の意見交換等が行われ、先輩会員から「若手会員で、青年部を結成して、鹿児島地区会をもっと盛り上げてほしい」等の意見がありました。

懇親会も大盛況のうちに終えることができました。

(鹿児島地区会 西山 勝)

偏西風

コロナウイルス感染症も、だいぶ少なくなり、第7波も少し落ち着いた感じがします。

かくいう私も、第7波の流れに乗って、7月中旬にコロナに感染してしまい、かなり苦しみました。

私は、健康のためにトレーニングジムへ週4～5日ペースで通っていますが、今回はそこどうつされてしまいました。運動の最中は、マスク着用ですが、更衣室ではマスクを外します。そこでたまたま隣で着替えていた友人と会話したところ、なんと彼が感染していたようで、2日後にLINEで「ごめん、コロナの陽性になった。実は数日前から体調が悪かった。念のために検査してみた。」とメッセージが来ました。体調悪いのに、ジムに来るなよと思いながら、手元に

コロナに感染

◆宮崎地区会

長谷川 裕

あった抗原検査キットで検査したところ、見事に陽性！すぐに近所のクリニックでPCR検査を受けましたが、ここでももちろん陽性。

この後、帰宅してからすぐにメールで2時間ほどかけて仕事の指示を送り、ホッとしたところのタイミングで熱が一気に上がり始めました。39度以上の熱が出ましたが、それ以上にのどの痛みが強烈で、わずか3日ほどの間にのどぬーるスプレーを2本も消費してしまいました。もちろん2日後に家内も発症し、2人で数日間苦しみました。おかげさまで5日くらいでは完治し、後遺症も出ていませんが、もう2度とかかりたくないと思った病気でした。

皆さまも、コロナウイルス感染症には、十分お気を付けくださいませ。

編集後記

先日、九州ミロク会計人会の定期総会に出席してまいりました。

前日の豪雨が夢だったかのような晴天に恵まれ、3年ぶりの対面での定期総会開催を神様も祝福してくれているようでした。

感染防止対策を充分施しながら開催した懇親会で

は、久々の再会を喜び合う姿があちらこちらで見られ、終始和やかな雰囲気のうちに閉会しました。

新しく選任された笹田会長の新体制をしっかり支えるとともに、これからも各地区会の活動や取り組みを余すことなく、会員の皆さんにお伝えしていきたいと思います。(長崎地区会 笠戸 智仁)

【九州ミロク会計人会 11月開催Web認定研修のご案内】

日時 / 締切	演題 / 講師 / 講師からのメッセージ / 研修概要 / 開催形式		申込QRコード
1 11月9日(水) 13:30~16:30 【HP申込締切日】 10月26日(水)	譲渡所得調査のポイントはここだ！ ～調査する側から、譲渡所得はこう見える～	税理士 武田 秀和 氏 (たけだ ひでかず) MJS 税経システム研究所研究員	
	【講師からのメッセージ】 譲渡所得は取扱金額が高額であり、しかも特例が多く、接する機会が少ないこともあり、なかなか自信が持てない税目です。このセミナーでは、譲渡所得の実地調査、事後処理事案の調査対象の選定の判定手順、及び調査の具体的展開を解説します。調査選定のポイントは当初申告の不備・不明点を解明することにあります。譲渡所得の申告に当たって必ず参考となることでしよう。	1. 申告審理 (調査対象事案の選定) ・調査区分及び選定基準 2. 収入金額の判断 ・固定資産税の清算金、実測清算等指摘されることが多い収入金額 3. 譲渡資産の取得の日及び譲渡の日の判断 ・判断誤りによる税負担の相違 4. 取得費 ・買換特例等を適用した資産を譲渡した場合の取得費 ・土地の取得費が不明な場合の考え方 5. 譲渡費用の考え方 6. 居住用財産譲渡の調査ポイント ・最も調査対象となる特例である理由 ・適用誤り事例 7. 事業用財産の買換え特例の調査ポイント	
【来場型】 & 【LIVE 配信】 / 【会場：MJS 福岡支社 研修室】			
2 11月16日(水) 13:30~16:30 【HP申込締切日】 11月4日(金)	キャッシュ・フロー計算書の読み方	公認会計士 望月 明彦 氏 (もちつき あきひこ) MJS 税経システム研究所客員研究員	
	【講師からのメッセージ】 中小企業にはキャッシュ・フロー計算書の作成義務がありません。また経理部のなかにキャッシュ・フロー計算書を十分理解しているメンバーがいないこともあります。その結果、キャッシュ・フロー計算書が作成されていなかったり、せっかく作成しても経営幹部へ報告されていなかったりということが起こり得ます。そこで、このような中小企業に対してどのようにキャッシュ・フロー計算書を説明したらよいのか、どのように指導したらよいのか、という観点でキャッシュ・フロー計算書を解説します。本セミナーは、キャッシュ・フロー計算書についての基礎的な解説を行いますので、キャッシュ・フロー計算書の初學者もご参加いただけます。	1. 「3つのキャッシュ」の流れを読み取る ・キャッシュ・フローの理想形は？ ・キャッシュ・フローから成長ステージを見極める 2. 「キャッシュ・フロー計算書」の実物を見てみる ・キャッシュ・フロー計算書を読むときの大原則 ・キャッシュ・フロー計算書を読んでみる 3. 「キャッシュ・フロー計算書」を作って、分析してみる ・B/SとP/LからC/F計算書を作成する ・キャッシュ・フロー計算書の基本的な分析手法を理解する 4. キャッシュ・フロー計算書は粉飾できない、本当か？ ・減価償却費を減らしたらどうなるか？ ・架空売上を計上したらどうなるか？	
【Web 研修】			
3 11月18日(金) 13:30~16:30 【HP申込締切日】 11月4日(金)	組織再編税制の基礎について ～合併の基本から中小企業における活用～	税理士 谷中 淳 氏 (やなか あつし) MJS 税経システム研究所客員研究員	
	【講師からのメッセージ】 実務において、組織再編税制については特定の税理士に業務依頼が集中し、通常の会計事務所においては中々取り扱うことは少ないように思われます。そのような状況ですが税制改正も毎年のように行われ、組織再編税制は様々なバリエーションとなつていきます。大口の法人顧問先グループにおける活用はもちろんですが、単体の中小法人においても今後の事業承継やオーナー社長の財産管理等の場面で活用できるケースが大いに考えられます。組織再編「合併」について税務を中心に基本的項目の解説を行い、中小企業における実際の使われ方についても確認を行います。	組織再編について「合併」の税務を中心に基本的事項についての解説を行い、さらに中小企業における活用方法についての解説を行います。 ・組織再編の概要 ・適格要件 ・完全支配関係・支配関係 ・合併における会計・税務・法務 ・申告における留意点 ・合併比率 ・欠損金の取り扱い ・無対価合併 ・債務超過会社のケース ・中小企業における活用法	
【Web 研修】			

Web 研修会は、MJS のホームページでのみ受け付けております。

MJS ホームページ (<http://www.mjs.co.jp/seminar/kyusyu>) の『セミナー一覧』からお申込みください。

* 受講票のご案内 *

受講料 (1名)	3時間研修	5時間研修
九州ミロク会計人会及び会員事務所職員	3,000円 (税込)	4,000円 (税込)
MJS ユーザー (非会員) 所長及び職員	7,500円 (税込)	10,000円 (税込)
一般税理士事務所及び職員	9,000円 (税込)	12,000円 (税込)

* 九州ミロク会計人会会員・会員事務所職員様 1事務所 1名様分は九州会が 1,000円負担します。

【九州ミロク会計人会 12月開催予定認定研修のご案内】

開催日時	開催場所 (形式)	テーマ	講師
12月1日(木) 13:30~16:30	ホテル グランデはがくれ	相続税・贈与税における納税猶予制度の概説 ～知って置いて損はない納税猶予制度のポイント～	税理士 武田 秀和 氏 (たけだ ひでかず) MJS 税経システム研究所研究員
12月2日(金) 13:30~16:30	ハynesホテル久留米	法人版事業承継税制 (非上場株式の納税猶予・免除) の特例措置の徹底解説	税理士 中島 孝一 氏 (なかじま こういち) MJS 税経システム研究所顧問
12月14日(水) 13:30~16:30	Web 研修	取引相場のない株式評価のヒヤリハット事例 ～誤り易い事例を中心に解説～	税理士 成田 一正 氏 (なりた かずまさ) MJS 税経システム研究所客員講師
12月16日(金) 13:30~16:30	Web 研修	電子帳簿保存法が税務調査に与える影響について ～PC、メール等電子情報が及ぼす質問検査権の拡大～	税理士 藤井 茂男 氏 (ふじい しげお) MJS 税経システム研究所客員講師

* 12月開催予定認定研修のご案内は、準備が出来次第随時MJSホームページに掲載いたします。

* 今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、研修会を中止・延期させて頂く場合がございます。その場合は、速やかにご連絡いたします。